



尼崎市立立花中学校

学校だより

令和2年7月号

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

《学校の様子》

集会 3年

放課後学習 1・2年

放課後学習 3年



美化活動

クラブ活動 野球部

サッカー部



《学校からのお知らせ》

* 総合体育大会 代替大会について

コロナ禍の影響で、全国大会までつながる総体が中止となりましたが、市内のみの代替大会の開催が決定しました。3年生にとっては、これまで頑張ってきたクラブ活動最後の大会となります。正々堂々、力を出し切って下さい。

また、各競技部ではそれぞれコロナ対策がされますが、競技によっては選手以外の入場禁止等の制限を設ける場合があります。保護者の皆様も含め、各競技部の指示を守った上で応援をお願いします。

* 夏の課題について

今年度は、夏休みの期間を大幅に短縮していることから、例年のように休みの直前に課題を配布するのではなく、早めに配布したり量を減らしたりするなどの配慮や、冬休みや春休みの課題に置き換える等、年間を通じて調整していきます。計画的な学習に向け、お子様に声かけをお願いします。

* 10万人わがまちクリーン運動のお礼

毎年5月に実施されるこの活動ですが、今年に関してはコロナ禍に配慮し、可能な範囲での取組をお願いしたところ、親子で自宅周辺などの清掃をした下さった方が多く、特に2年生の生徒・保護者の方の参加が多かったです。ありがとうございました。

自信を持って「頑張っている」と言えたらいいなあ

校長 荷出 芳万

7月になり、尼崎市の学校園生活マニュアルも改訂され、活動の時間や内容も徐々にこれまでの学校生活に近づきつつあります。これまでの取組で生徒のみなさんに手洗い徹底の習慣が身についたことから、昼の手洗いタイムを各自で行い、通常の昼休みに近づけていきたいと思ひます。また、今は放課後のみの図書館開館も、今後昼休みにも開館できるよう、図書ボランティアの方々と消毒方法など安全対策を検討しています。

さらに、部活動では、1年生も仮入部期間を経て、多くの生徒が入部し、3学年揃っての活動が始まりました。対外練習試合も可能となり、放課後や土日に生徒の頑張る姿が見られることは嬉しいかぎりです。

しかし、学校生活が通常に戻るとともに、つい気が緩みがちになるのも事実です。全国的には感染者数もまだまだ多く、むしろ増えているような状況です。コロナ禍はもう過ぎ去ったような錯覚をしてしまう人もいるかもしれませんが、引き続きしっかりと感染防止のための行動をしてください。

さて、今回は立花中学校のよき伝統のひとつ、生徒会活動について紹介します。こちらコロナ禍で自粛していましたが、限られた時間の中で活動を再開しました。執行部を中心に、正副委員長会、文化厚生委員会、美化委員会、図書委員会、体育委員会、健康管理委員会、放送委員会、今の状況の中で何ができるかを話し合い、知恵を出し合っています。今年度のスローガン「自分で掴め 未来の光」のもと、自分たちはこれを頑張ったんだと自信を持って言えるよう行動して下さい。創意あふれ活動を期待しています。生徒会の取組は生徒会新聞に掲載されていますので、もう一度しっかり読んで下さい。この生徒会新聞も立花中学校の自慢のひとつです。

クイズです。

- ① 立花中学校のめざす生徒像は何ですか。
- ② 生活三原則を答えて下さい。
- ③ 今年度のスローガンの発案者は誰ですか。
- ④ 5kとは何ですか。

答えは生徒会新聞にあります。